



Gスクリーン 目隠しフェンスタイプ

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

**警告**

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

**注意**

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

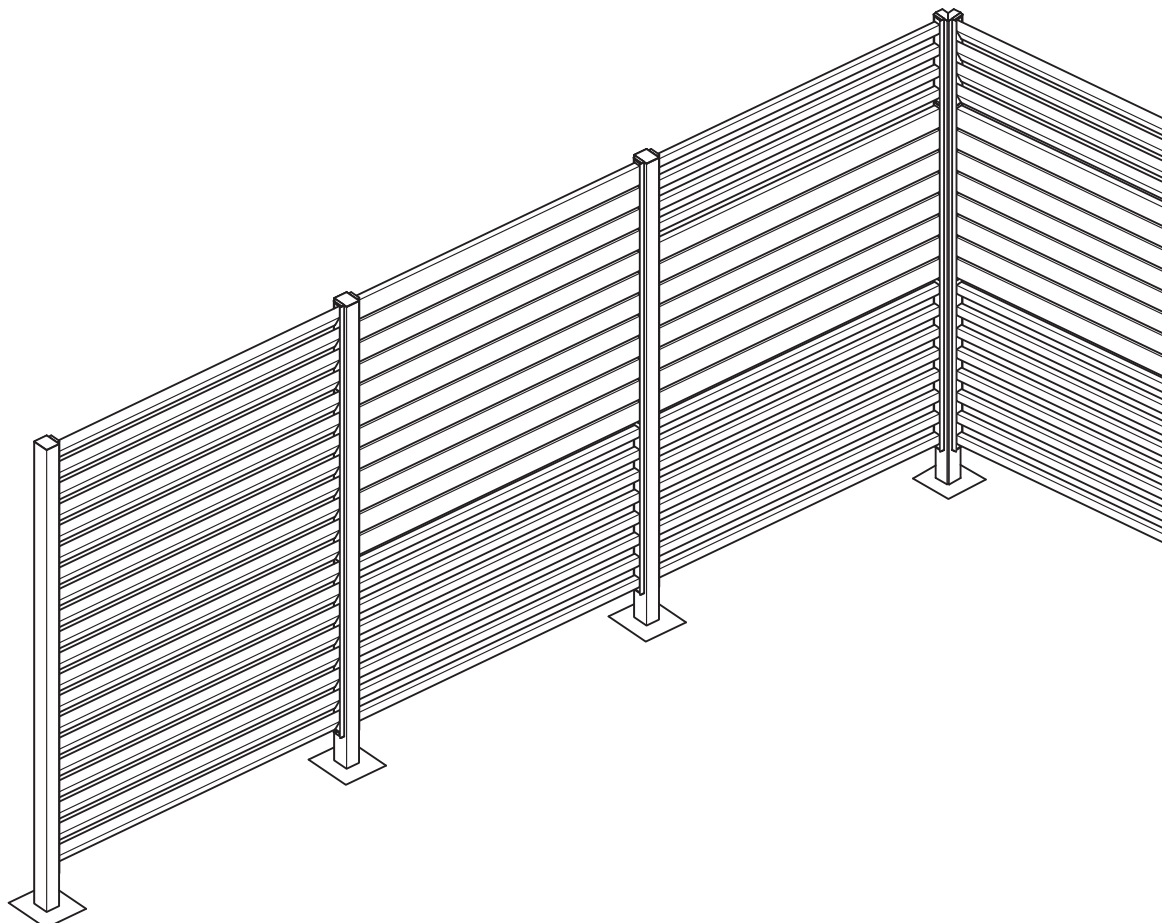
・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。

・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示してます。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**梱包明細表**」を参照してください。



施工の前に

警告



- 本製品は隣地境界を目的に設置するもので、防護柵や手すりの機能はありません。転落など重大事故が起きるおそれのある場所（バルコニーや崖上など）には絶対に設置しないでください。

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、1階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損することがあります。
- 施工手順は、「Gフレーム 取付説明書(E248) G取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 使用するシーリング剤は、以下のアルコール系シーリング剤を現場で手配してください。
 - ・信越化学工業(株)「シーラント72」
 - ・モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)「トスシール380」
 - ・ダウ・東レ(株)「SE960」

施工上のご注意

注意



- ボルト、ねじ、ナットは当社指定品を指定本数使用し、下記締付トルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。強度低下などの原因になります。
〈推奨トルク〉
※φ4ねじ、ナット:2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
※φ5ねじ:3.0N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)



- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。



- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ねじなどにゆるみがないか確認してください。

施工上のお願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・施工は2人以上で行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 給湯機や暖房機等の熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

チェックリスト

※下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

●ねじ締め






No.	ページ	チェック内容	
1	12	縦枠キャップは【4a】ねじを使用して推奨トルクで取付け、ゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
	15		
2	12	パネル取付部材は【4a】ねじを使用して推奨トルクで取付け、ゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
	15		
3	12	パネルは【1a】または【2a】または【3a】ねじを使用して推奨トルクで取付け、ゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
	15		

●取付け






No.	ページ	チェック内容	
1	13	縦枠と縦枠カバーの嵌合がはずれないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
	16		

梱包明細表






【1】スリットパネルセット

名称	略 図	員 数			
		H05		H09	
		W15	W20	W15	W20
スリットパネル H05 W15		1	—	—	—
スリットパネル H05 W20		—	1	—	—
スリットパネル H09 W15		—	—	1	—
スリットパネル H09 W20		—	—	—	1
【1a】φ4×16ナベドリルねじ		4	4	4	4

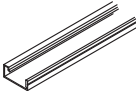
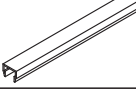



【2】目隠しパネルセット

名称	略 図	員 数			
		H05		H09	
		W15	W20	W15	W20
目隠しパネル H05 W15		1	—	—	—
目隠しパネル H05 W20		—	1	—	—
目隠しパネル H09 W15		—	—	1	—
目隠しパネル H09 W20		—	—	—	1
【2a】φ4×16ナベドリルねじ		4	4	4	4

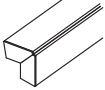
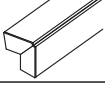
【3】ルーバーパネルセット

名称	略 図	員 数			
		H05		H09	
		W15	W20	W15	W20
ルーバーパネル H05 W15		1	—	—	—
ルーバーパネル H05 W20		—	1	—	—
ルーバーパネル H09 W15		—	—	1	—
ルーバーパネル H09 W20		—	—	—	1
【3a】φ4×16ナベドリルねじ		4	4	4	4

【4】縦枠セット

名称	略 図	員 数		
		H20	H24	H29
パネル取付け部材		2	2	2
縦枠カバー		2	2	2
縦枠キャップ右用		2	2	2
縦枠キャップ左用		2	2	2
【4a】φ4×16ナベドリルねじ		10	12	14
Gスクリーン取付説明書(EXM-085)		—	1	1
Gスクリーン取扱説明書(UC019)		—	1	1

【5】自在コーナー柱セット

名称	略 図	員 数	
		H20	H24
自在コーナー柱		1	—
自在コーナー柱_補強材付		—	1

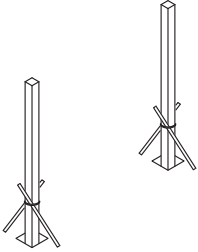
施工の流れ

柱への取付け

施工上のお願い

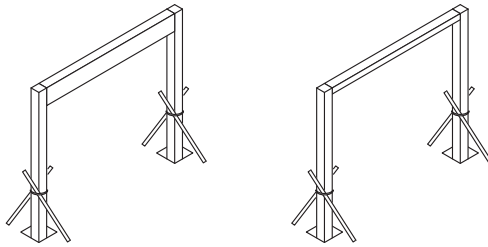
- 柱の建て込みは、「Gフレーム 取付説明書(E248)」を参照してください。
- フレームの取付けは、「Gフレーム 取付説明書(E248)」を参照してください。
- デザインフレームの取付けは、「Gフレーム デザインフレーム 取付説明書(E313)」を参照してください。

1 柱の建て込み



E248

2 フレームまたはデザインフレームを設置する



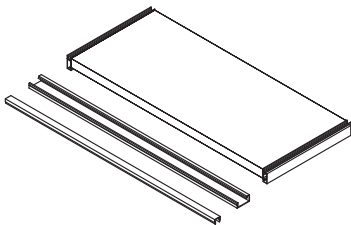
E248またはE313

施工上のお願い

- フレームが不要な場合は3へ

3 4-1 パネル取付部材の切詰め

4-2 パネルの切詰め



P9

施工上のお願い

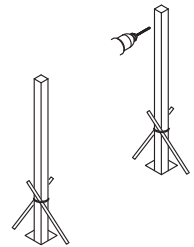
- 切詰めが不要な場合は4へ

4 |5-1-2| 縦枠キャップの取付け



P10

5 |5-1-3| 柱の加工



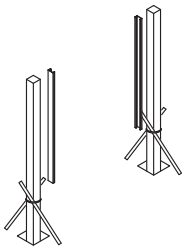
P11

6 |5-1-4| パネル取付部材の取付け

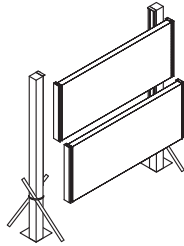
7 |5-1-5| パネルの仮固定と基礎の埋め込み

8 |5-1-6| パネルの固定

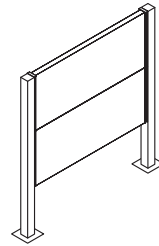
9 |5-1-7| 縦枠カバーの取付け



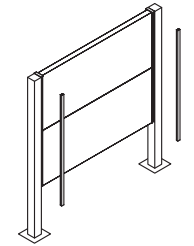
P12



P12



P13



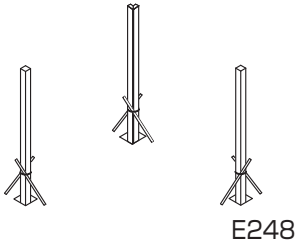
P13

自在コーナー柱への取付け

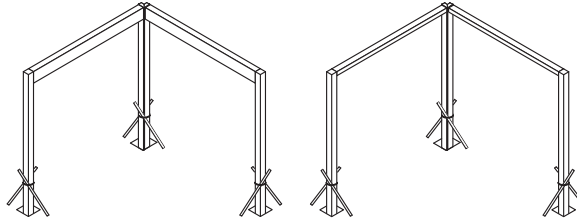
施工上のお願い

- 自在コーナー柱と柱の建て込みは、「Gフレーム 取付説明書(E248)」を参照してください。
- フレームの取付けは、「Gフレーム 取付説明書(E248)」を参照してください。
- デザインフレームの取付けは、「Gフレーム デザインフレーム 取付説明書(E313)」を参照してください。

1 自在コーナー柱と柱の建て込み



2 フレームまたはデザインフレームを設置する

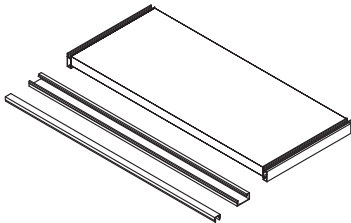


施工上のお願い

- フレームが不要な場合は3へ

E248またはE313

3 4-1 パネル取付部材の切詰め



4-2 パネルの切詰め

施工上のお願い

- 切詰めが不要な場合は4へ

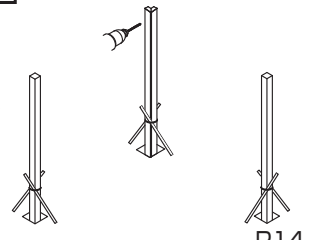
P9

4 15-1-2 縦枠キャップの取付け



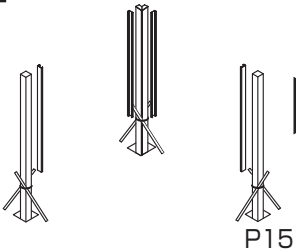
P10

5 15-2-3 自在コーナー柱と柱の加工



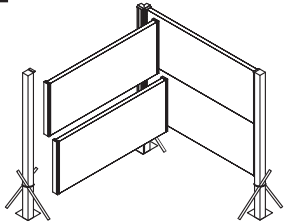
P14

6 15-2-4 パネル取付部材の取付け



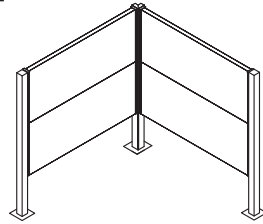
P15

7 15-2-5 パネルの仮固定と基礎の埋め込み



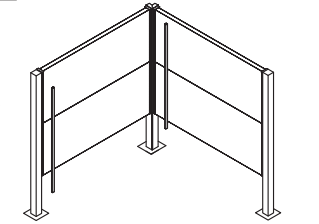
P15

8 15-2-6 パネルの固定



P16

9 15-2-7 縦枠カバーの取付け

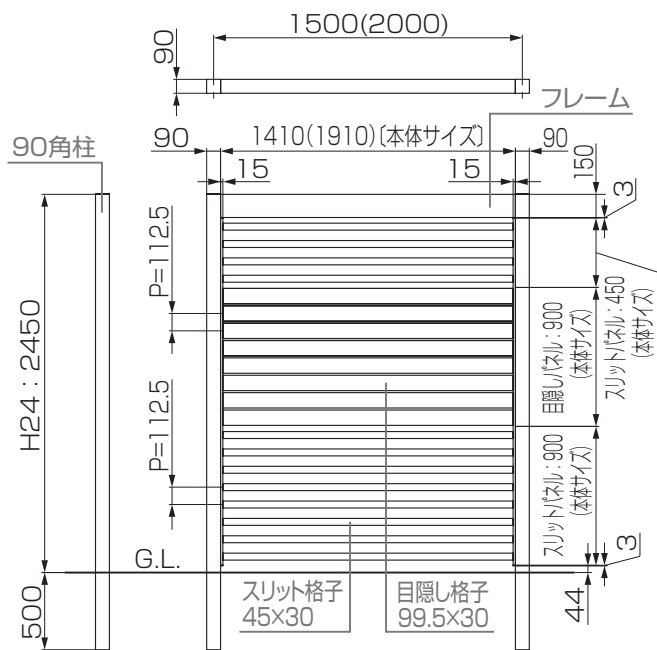


P16

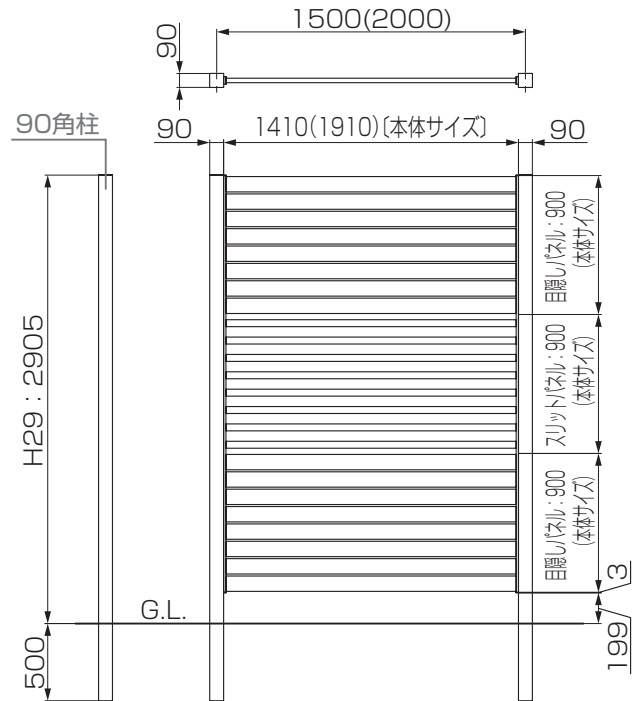
1 基本寸法と各部名称

1-1 90角柱納まり ※パネル構成は1例です。

※()内寸法はW20の場合です。



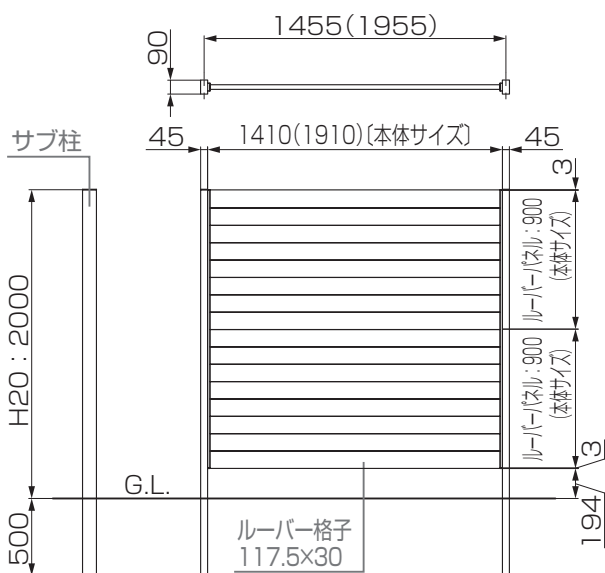
【フレーム付け仕様・H24】



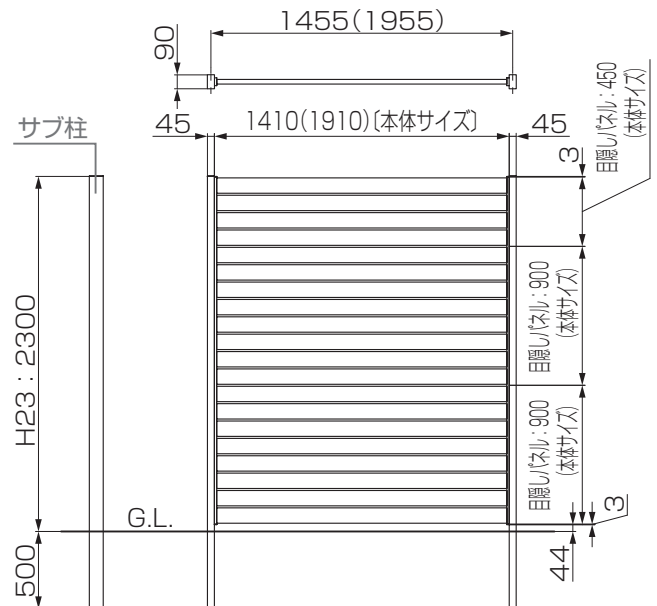
【フレームレス仕様・H29】

1-2 サブ柱・フレームレス納まり ※パネル構成は1例です。

※()内寸法はW20の場合です。



【サブ柱・フレームレス仕様・H20】

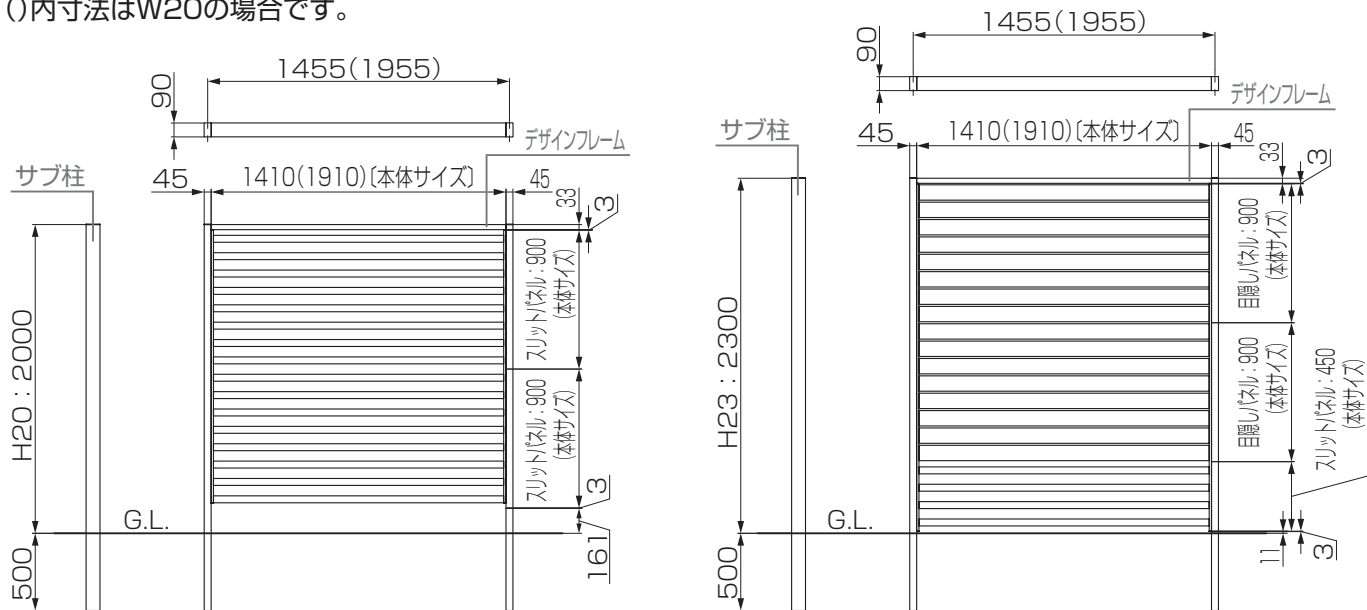


【サブ柱・フレームレス仕様・H23】

1 基本寸法と各部名称

1-3 サブ柱・デザインフレーム納まり ※パネル構成は1例です。

※()内寸法はW20の場合です。



【サブ柱・デザインフレーム仕様・H20】

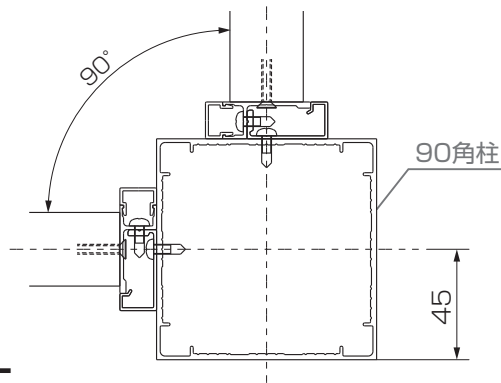
【サブ柱・デザインフレーム仕様・H23】

1-4 コーナー納まり

1-4-1 | 90°施工

施工上のお願い

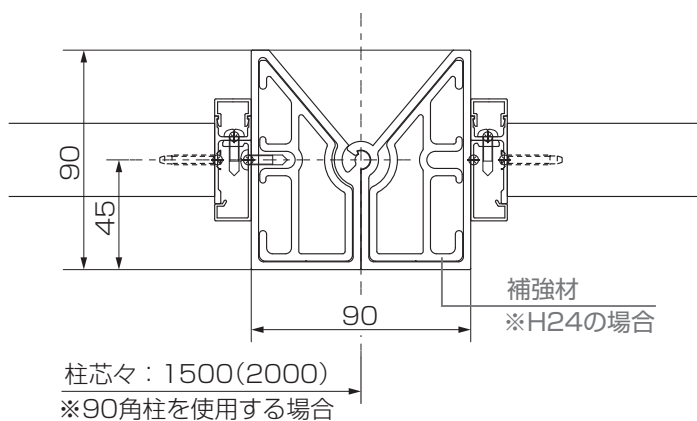
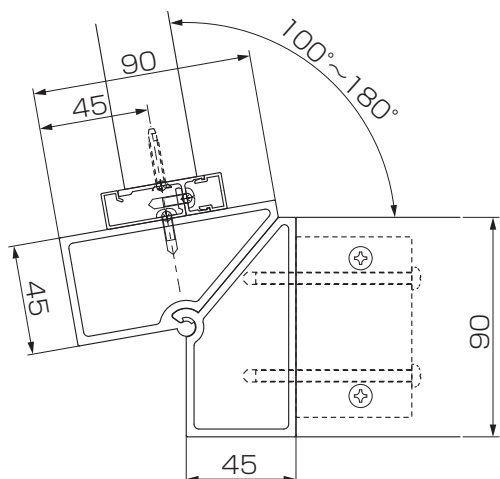
- 90°施工をする場合は90角柱を使用してください。



1-4-2 | 100°~180°施工

施工上のお願い

- 100°~180°施工をする場合は自在コーナー柱を使用してください。



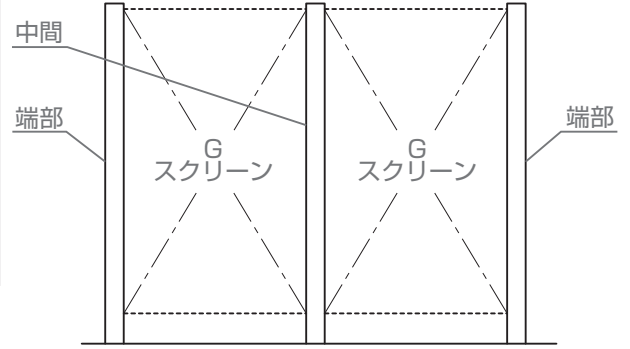
2 施工の前の重要確認事項

※施工時には下記の事項を厳守してください。

2-1 柱の確認

施工上のお願

- 柱の確認表にしたがって各柱の施工を行ってください。
- 【 】内は確認申請(構造計算書)が必要な場合に補強材の追加が必要です。(確認申請対応はH24までです。)
- 各柱の取付けは「Gフレーム取付説明書(E248)」を参照してください。
- サブ柱 H20・H23 および自在コーナー柱H20への標準フレームの取付けはできません。
- W15とW20が隣り合う場合、中間用柱はW20を参照してください。



○：柱補強材なしで可 ◎：W20は柱補強材追加で施工可
●：柱補強材追加で可 △：W15のみ施工可 -：組み合わせ不可

■柱補強材 要否一覧

			H20			H23		H24					H29			
			サブ柱		自在コーナー柱	サブ柱	90角柱	90角柱(中間用)	サブ柱(中間用)		自在コーナー柱	90角柱	90角柱(中間用)	サブ柱(中間用)		
上段	中段	下段	端部	連結部	連結部	端部	連結部	端部	連結部	端部	連結部	連結部	端部	連結部	端部	連結部
スリット	-	スリット	○	●	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スリット	-	目隠し/ルーバー	○	●	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
目隠し/ルーバー	-	スリット	○	●	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
目隠し/ルーバー	-	目隠し/ルーバー	○【◎】	●	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スリット	スリット	スリット	-	-	-	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○
スリット	スリット	目隠し/ルーバー	-	-	-	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○
スリット	目隠し/ルーバー	スリット	-	-	-	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○
スリット	目隠し/ルーバー	目隠し/ルーバー	-	-	-	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○
目隠し/ルーバー	スリット	スリット	-	-	-	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	△
目隠し/ルーバー	スリット	目隠し/ルーバー	-	-	-	◎	●	○	●	○	○	○	●	●	○	△
目隠し/ルーバー	目隠し/ルーバー	スリット	-	-	-	◎	●	○【◎】	●	○	○	○	●	●	○	△
目隠し/ルーバー	目隠し/ルーバー	目隠し/ルーバー	-	-	-	◎	●	○【◎】	●	○	○	○	●	●	○	△

※H20の〔上段/下段〕の組合せは、〔H09/H09〕の場合です。

※H23およびH24の〔上段/中段/下段〕の組合せは、〔H05/H09/H09〕、〔H09/H05/H09〕、〔H09/H09/H05〕の場合です。

※H29の〔上段/中段/下段〕の組合せは、〔H09/H09/H09〕の場合です。

※柱最上端へのフレームの取付有無(H20およびH23はデザインフレーム、H24は標準フレーム)に関わらず共通です。

※サブ柱(中間用)H24・H29と自在コーナー柱 H24は補強材付きです。

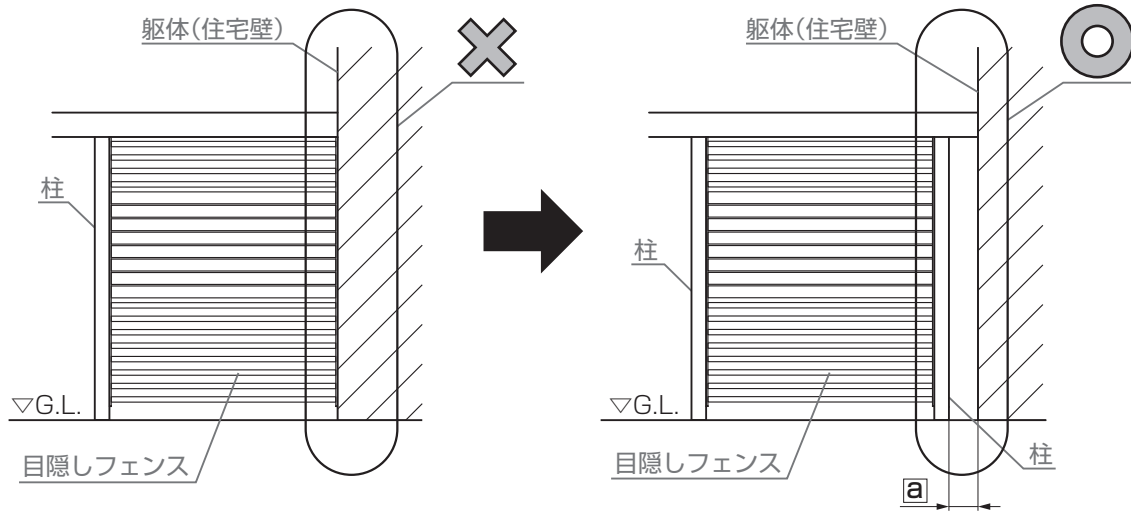
2 施工の前の重要確認事項

2-2 目隠しフェンスパネルの施工について

2-2-1 住宅壁際への設置について

施工上のお願い

- 躯体(住宅壁)への突当て施工はできません。躯体(住宅壁)側に柱を用いて縁をきる場合は施工できます。
- 寸法について ※躯体(住宅壁)と柱の間隔は200mm以上としてください。



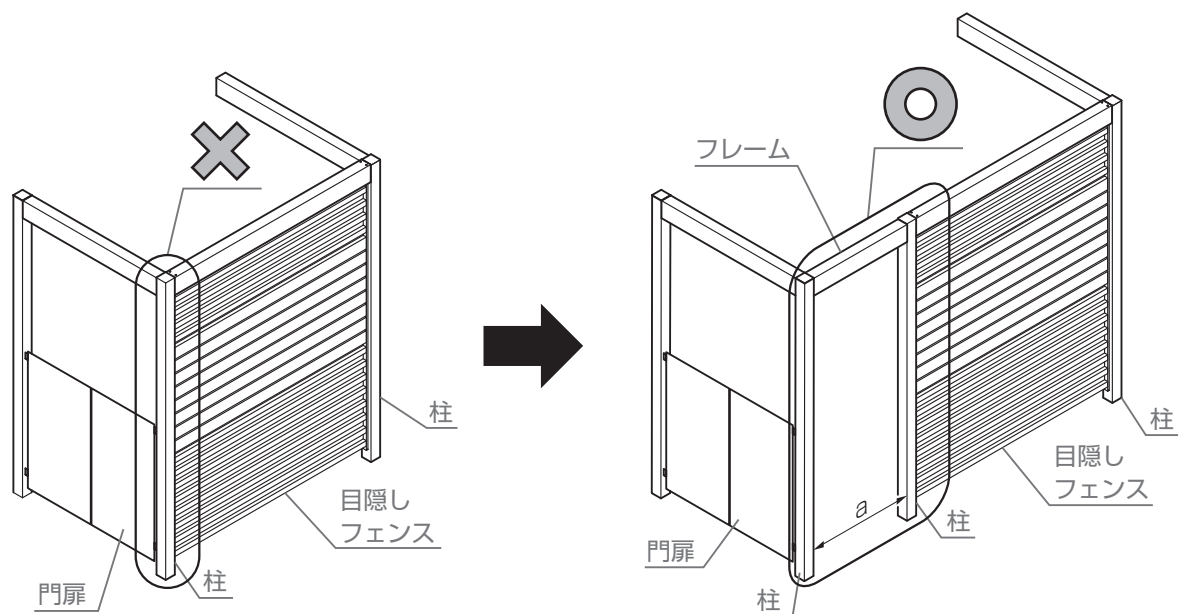
2-2-2 門扉への90°設置について

施工上のお願い

- 調整金具付き柱とのL型連結は施工できません。柱で縁を切って施工する場合はできます。

柱間の距離a寸法は

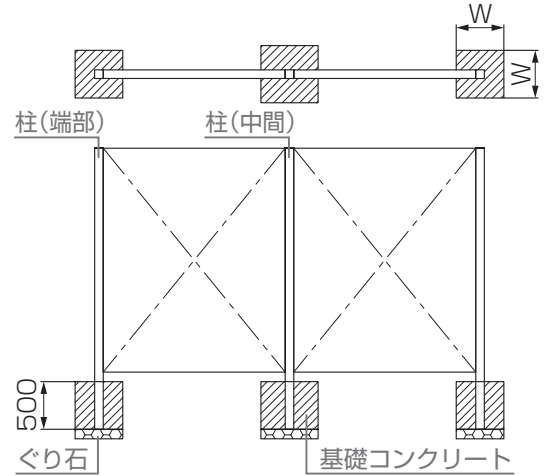
- ・調整金具を避ける場合は40mm以上にしてください。
- ・ファンクション柱のポストを避ける場合は500mm程度にしてください。



3 基礎工事

施工上のお願い

- 以下の基礎寸法表にしたがって基礎工事を行ってください。
- 自在コーナー柱を使用する場合は、H20またはH24の中間を参照し基礎工事を行ってください。
- 確認申請(構造計算書)が必要な場合は()内の基礎寸法で工事を行ってください。(確認申請対応はH24までです。)
- 基礎サイズ内で前後方向に柱の偏芯が可能です。柱のコンクリート被り厚を柱幅(長辺)以上確保してください。
ただし、確認申請対応する場合は柱の偏芯は出来ません。
- Gルーフまたはオーニング取付けの場合は、それぞれの基礎寸法を確認し+100mmを加算してください。
- 柱に門扉を吊る場合は表の寸法に+100mm加算してください。
- ルーバーパネルは目隠しパネルを用いる場合を参照してください。
- W15とW20が隣合う場合、中間用柱はW20の表を参照してください。



■基礎寸法W W15用

				基礎サイズ							
				H20		H23		H24		H29	
目隠しフェンス	上段	中段	下段	端部	中間	端部	中間	端部	中間	端部	中間
		スリット	-	スリット	400 (400)	600 (600)	-	-	-	-	-
	スリット	-	目隠し	450 (500)	650 (700)	-	-	-	-	-	-
	目隠し	-	スリット	500 (500)	700 (750)	-	-	-	-	-	-
	目隠し	-	目隠し	550 (550)	750 (800)	-	-	-	-	-	-
	スリット	スリット	スリット	-	-	450 (450)	650 (650)	500 (500)	700 (750)	550	800
	スリット	スリット	目隠し	-	-	500 (500)	700 (750)	500 (550)	750 (800)	600	850
	スリット	目隠し	スリット	-	-	500 (550)	750 (800)	550 (600)	800 (800)	650	900
	スリット	目隠し	目隠し	-	-	550 (600)	800 (850)	600 (650)	850 (850)	650	950
	目隠し	スリット	スリット	-	-	550 (550)	800 (800)	600 (600)	800 (850)	650	950
	目隠し	スリット	目隠し	-	-	600 (600)	800 (850)	600 (650)	850 (900)	700	950
	目隠し	目隠し	スリット	-	-	600 (650)	850 (850)	650 (650)	900 (900)	700	1000
	目隠し	目隠し	目隠し	-	-	600 (650)	850 (900)	650 (700)	900 (900)	750	1050

※H20の〔上段/下段〕の組合せは、〔H09/H09〕の場合です。

※H23およびH24の〔上段/中段/下段〕の組合せは、〔H05/H09/H09〕、〔H09/H05/H09〕、〔H09/H09/H05〕の場合です。

※H29の〔上段/中段/下段〕の組合せは、〔H09/H09/H09〕の場合です。

※柱最上端へのフレームの取付有無(H20およびH23はデザインフレーム、H24は標準フレーム)に関わらず共通です。

※この基礎は無筋コンクリート直接基礎、長期地耐力50kN/m²、短期地耐力100kN/m²を想定した参考値です。

■基礎寸法W W20用

				基礎サイズ							
				H20		H23		H24		H29	
目隠しフェンス	上段	中段	下段	端部	中間	端部	中間	端部	中間	端部	中間
		スリット	-	スリット	450 (500)	700 (700)	-	-	-	-	-
	スリット	-	目隠し	550 (550)	750 (800)	-	-	-	-	-	-
	目隠し	-	スリット	550 (600)	800 (850)	-	-	-	-	-	-
	目隠し	-	目隠し	600 (650)	900 (900)	-	-	-	-	-	-
	スリット	スリット	スリット	-	-	500 (550)	750 (750)	550 (600)	800 (850)	650	900
	スリット	スリット	目隠し	-	-	550 (600)	800 (850)	600 (650)	850 (900)	700	950
	スリット	目隠し	スリット	-	-	600 (650)	850 (900)	650 (700)	900 (950)	750	1000
	スリット	目隠し	目隠し	-	-	650 (700)	900 (950)	700 (750)	950 (1000)	750	1050
	目隠し	スリット	スリット	-	-	650 (650)	900 (900)	700 (700)	950 (950)	750	1050
	目隠し	スリット	目隠し	-	-	700 (700)	950 (950)	700 (750)	1000 (1000)	800	1100
	目隠し	目隠し	スリット	-	-	700 (700)	950 (1000)	750 (750)	1000 (1000)	850	1100
	目隠し	目隠し	目隠し	-	-	700 (750)	1000 (1000)	750 (750)	1000 (1050)	850	1150

※H20の〔上段/下段〕の組合せは、〔H09/H09〕の場合です。

※H23およびH24の〔上段/中段/下段〕の組合せは、〔H05/H09/H09〕、〔H09/H05/H09〕、〔H09/H09/H05〕の場合です。

※H29の〔上段/中段/下段〕の組合せは、〔H09/H09/H09〕の場合です。

※柱最上端へのフレームの取付有無(H20およびH23はデザインフレーム、H24は標準フレーム)に関わらず共通です。

※この基礎は無筋コンクリート直接基礎、長期地耐力50kN/m²、短期地耐力100kN/m²を想定した参考値です。

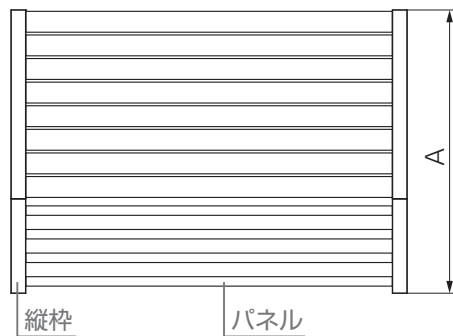
4 現場切詰め方法

4-1 パネル取付部材の切詰め

※パネル取付部材を規格サイズ(H20,H24,H29)以外で取付ける場合の加工です。

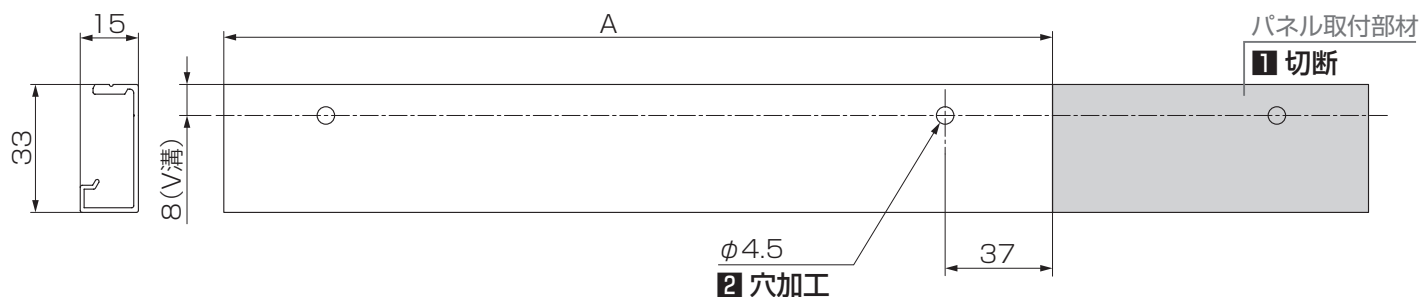
施工上のお願い

- 1段施工やパネル取付部材を規格サイズ(W15,W20/H20,H24,H29)以外で取付ける場合のみ現場切詰めが必要になります。
- パネル取付部材を切断した場合はキャップ取付用の穴加工が必要になります。
- 1段施工の場合 パネル1枚の縦枠長さをAとし、連続するパネルの場合 縦枠長さの合計寸法をAとして決定してください。
- 縦枠カバーも同様に寸法Aに合わせて切詰めてください。



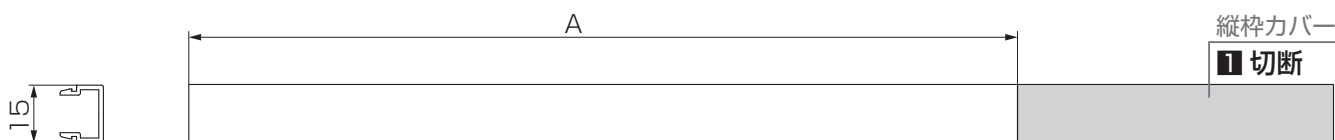
【パネル取付部材】

- 1: パネル取付部材を現場に合わせた寸法Aにて切断
- 2: パネル取付部材にφ4.5の穴加工



【縦枠カバー】

- 1: 縦枠カバーを現場に合わせた寸法Aにて切断

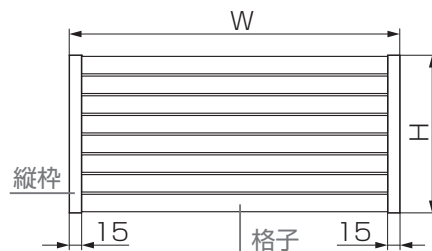


4 現場切詰め方法

4-2 パネルの切詰め ※パネルを規格サイズ(W15,W20/H05,H09)以外で取付ける場合の加工です。

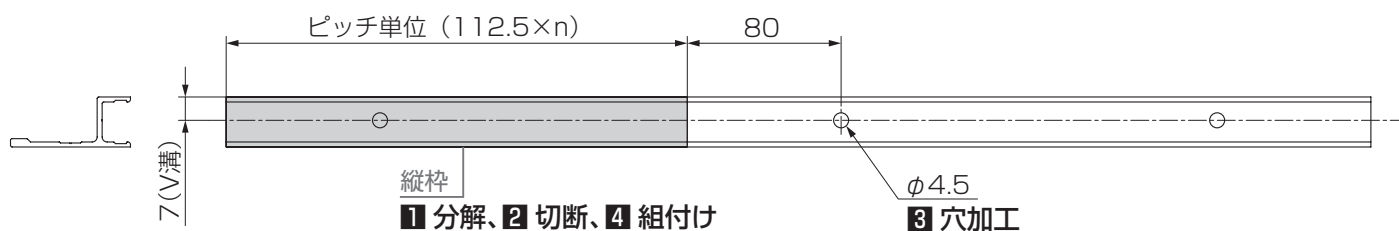
施工上のお願

- 目隠しパネル、スリットパネル、ルーバパネルは同様の方法で切詰めを行ってください。
- H寸法に切詰めを行う場合、縦枠は必ずピッチ単位で切詰めてください。
- W寸法に切詰めを行う場合、柱内々寸法=Wとして寸法を決定してください。
- 切詰め後再度パネルを組付ける際は、最初に取り付けていたねじを使用してください。



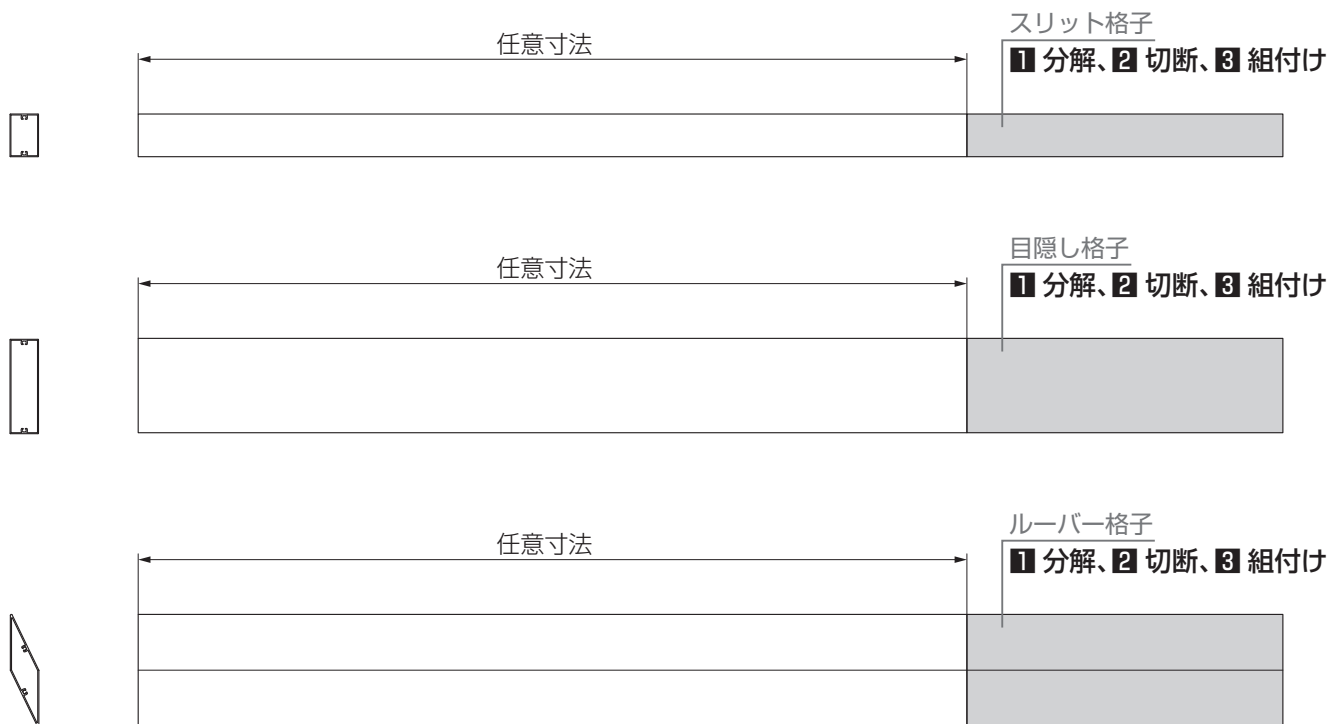
【H方向に切詰めを行う場合】

- 1: $\phi 4 \times 25$ サラタッピン2種ねじを外しパネルを縦枠と格子に分解
- 2: 縦枠をピッチ寸法(112.5)単位で切断
- 3: 縦枠に $\phi 4.5$ の穴加工
- 4: 縦枠と格子を $\phi 4 \times 25$ サラタッピン2種ねじで組付け



【W方向に切詰めを行う場合】

- 1: $\phi 4 \times 25$ サラタッピン2種ねじを外しパネルを縦枠と格子に分解
- 2: 全ての格子を現場に合わせた寸法で切断
- 3: 縦枠と格子を $\phi 4 \times 25$ サラタッピン2種ねじで組付け



5 目隠しフェンスパネルの取付け

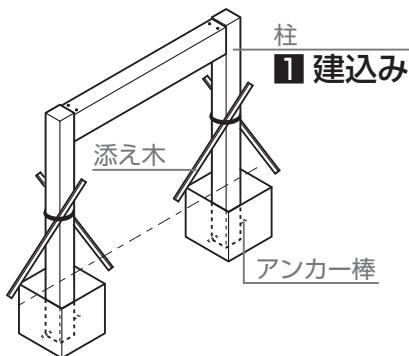
5-1 自在コーナー柱への取付け ※以降、図の柱は90角柱を示します。

5-1-1 柱の建込みとフレームの取付け

- 1: 柱を建込む
- 2: フレームまたはデザインフレームの取付け
※フレームレス仕様の場合は不要
- 3: フレームカバーまたはデザインフレームカバーの取付け
※フレームレス仕様の場合は不要

施工上のお願い

- 各柱の建込みとフレームの取付けは「Gフレーム取付説明書 (E248)」を、デザインフレームの取付けは「デザインフレーム取付説明書 (E313)」を参照してください。
- 柱は添え木で仮固定している状態でパネルの仮固定を行い、全体に歪みなどが無い状態で基礎を埋めてください。

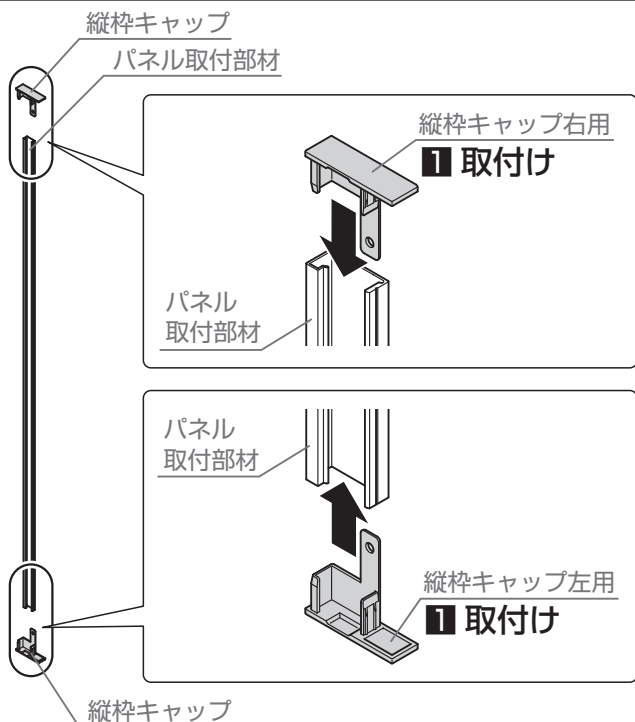
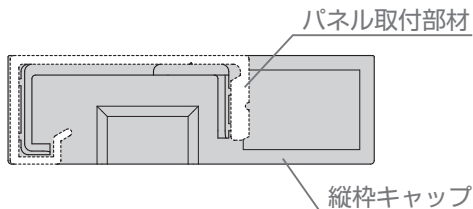


5-1-2 縦枠キャップの取付け

- 1: 縦枠キャップをパネル取付け部材に取付け

施工上のお願い

- キャップの向きに注意してください。



5-1-3 柱の加工

- 1: 柱にパネル取付部材を使用してケガク
- 2: 柱にφ3.5の穴加工

施工上のお願い

- 柱の中央に穴加工をしてください。
- フレーム付け納まりの場合は、パネル取付部材をフレームカバーに突当てて穴加工を行なってください。

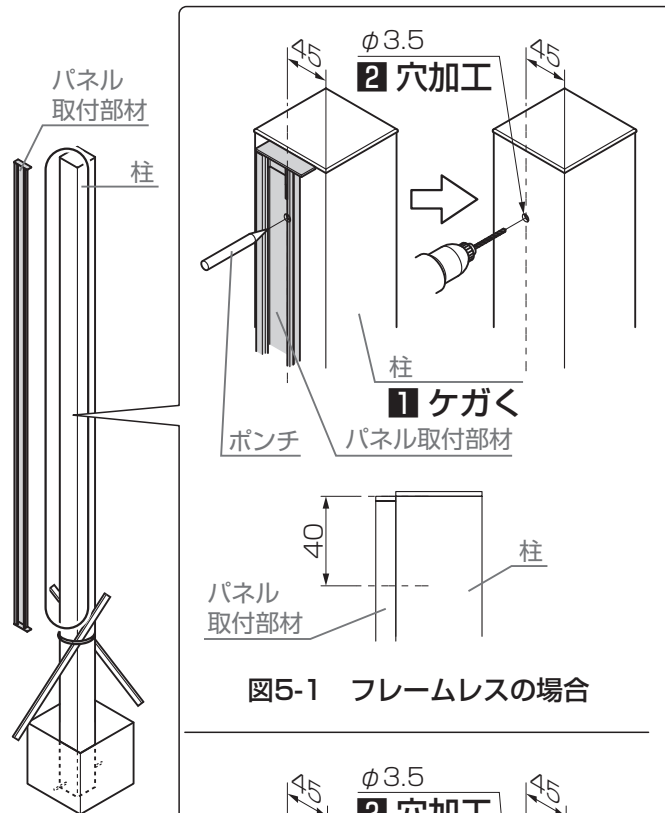


図5-1 フレームレスの場合

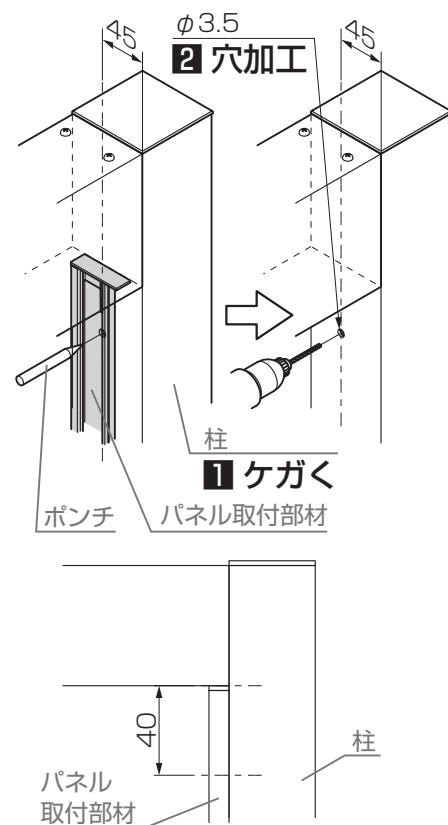


図5-2 (デザイン)フレーム付けの場合

5 目隠しフェンスパネルの取付け

5-1 柱への取付け (つづき)

5-1-4 | パネル取付部材の取付け

1: パネル取付部材を柱に【4a】で取付け

施工上のお願い

- パネル取付部材を取付ける際は、上下縦枠キャップを共締めしてください。
- フレーム付け納まりの場合は、パネル取付部材をフレームカバーに突当てて取付けを行なってください。
- 柱とパネル取付部材の間に切粉がはさまっている場合は取りのぞいてください。
- パネル取付部材の向きを確認してください。

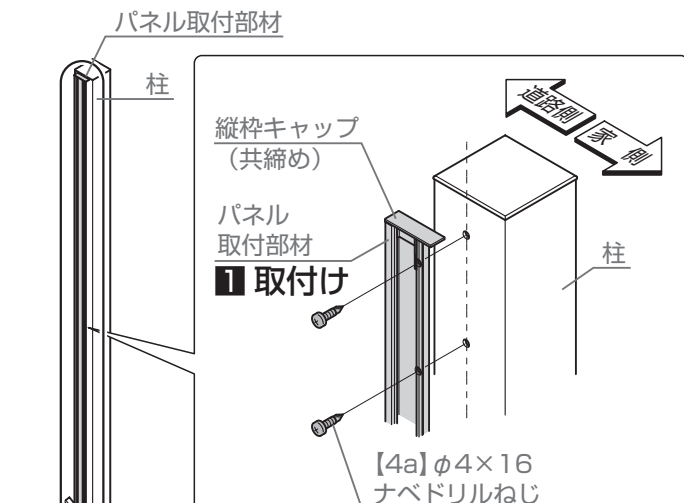
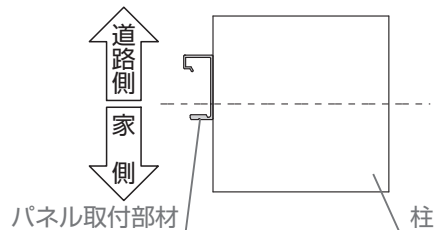


図5-3 フレームレスの場合

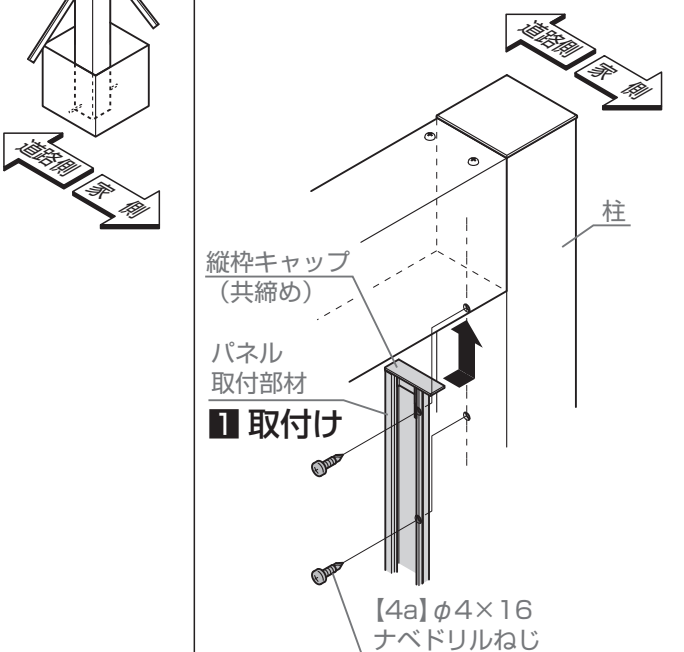


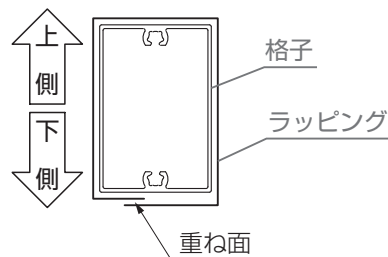
図5-4 (デザイン)フレーム付けの場合

5-1-5 | パネルの仮固定と基礎の埋め込み

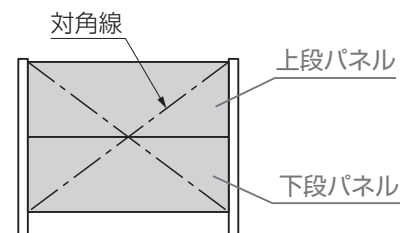
- 1: 上段パネルから順に縦枠上部をパネル取付部材に【1a】または【2a】または【3a】で仮固定
(2段の場合: 上段→下段、3段の場合: 上段→中段→下段)
- 2: 基礎を埋める

施工上のお願い

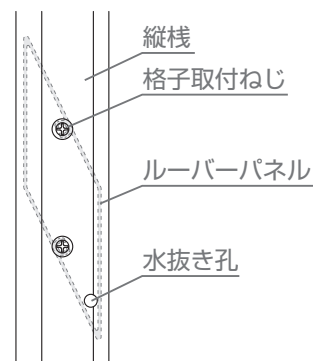
- 上段パネルから先に仮固定してください。
- 下段パネルは縦枠キャップに置かないでください。破損の原因になります。
- 格子のラッピング重ね面が下になる向きで取付けてください。



- パネルの縦枠とパネル取付部材の端部が揃うようにしてください。
- パネル取付部材との間にすき間が生じる場合、対角線の寸法を確認してください。



- ルーバーパネルは横から見て、水抜き孔が格子取付ねじの下になる向きで取付けてください。
- 天地を間違えると排水に支障をきたし、破損する恐れがあるため必ず確認してください。



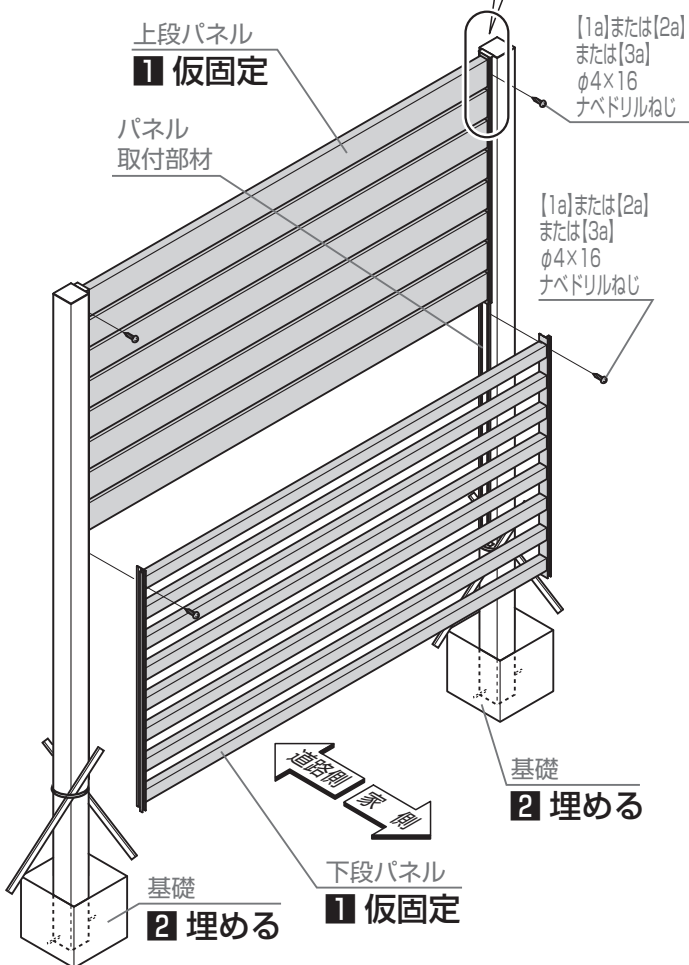
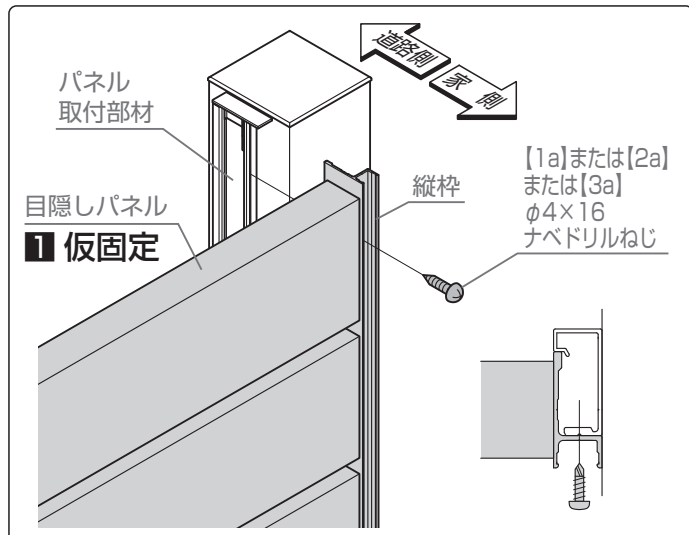
5 目隠しフェンスパネルの取付け

5-1 柱への取付け (つづき)

5-1-5 パネルの仮固定と基礎の埋め込み

施工上のお願ひ

- 必ず基礎施工の前にパネルを仮固定して柱位置の調整を行ってください。

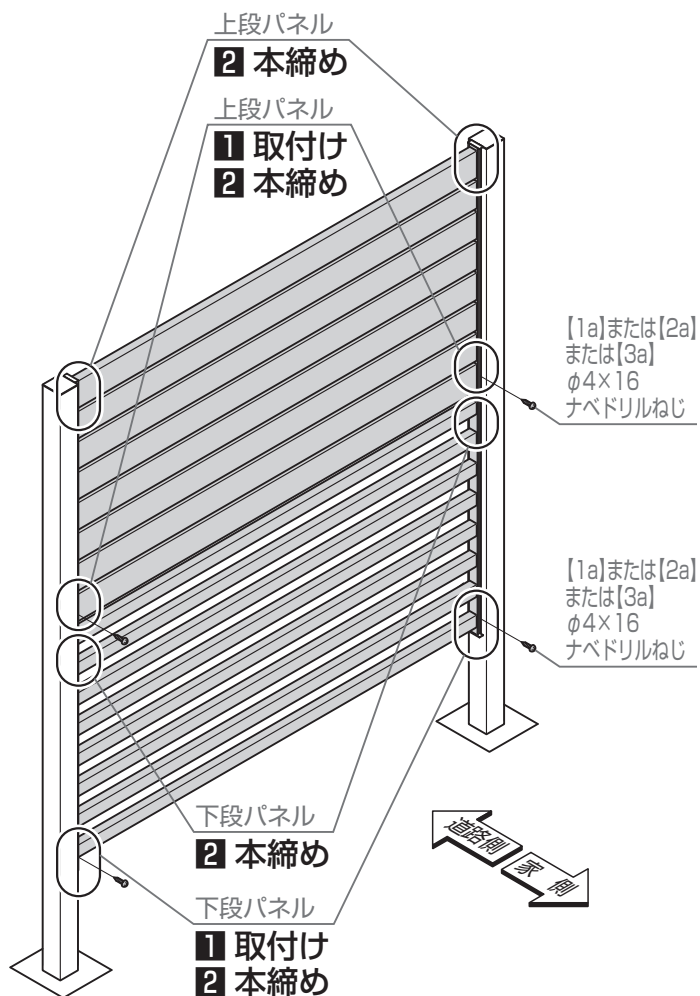


5-1-6 パネルの固定

- 1: パネルの縦枠下部をパネル取付部材に【1a】または【2a】または【3a】で取付け
- 2: 各パネルの縦枠上部、仮固定のねじを本締め

施工上のお願ひ

- 全てのねじを本締めしてください。



5 目隠しフェンスパネルの取付け

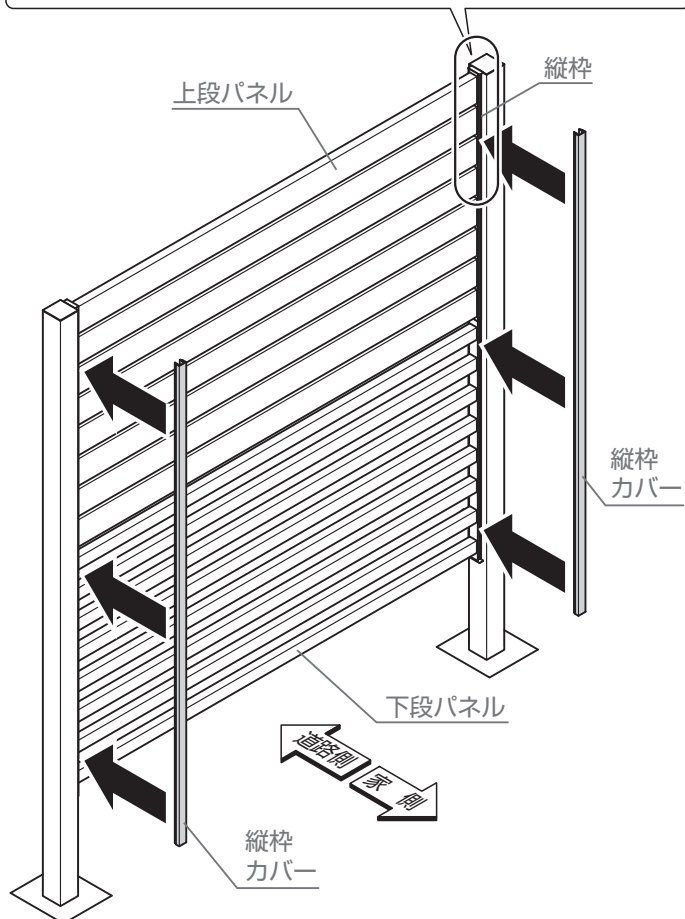
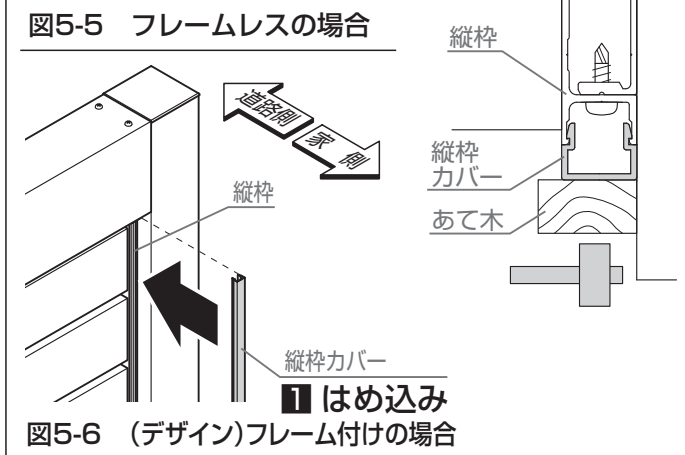
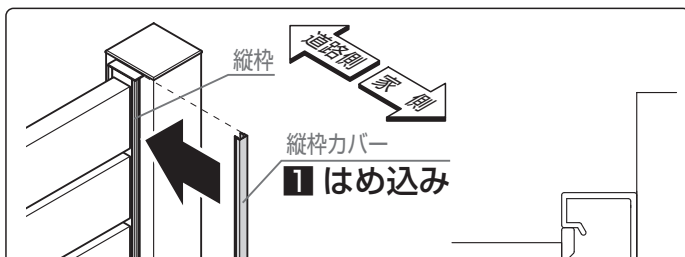
5-1 柱への取付け (つづき)

5-1-7 縦枠カバーの取付け

①: 縦枠カバーを縦枠にはめ込み

施工上のお願い

- 縦枠カバーをあてがい、長さを確認してください。
- 縦枠カバーは、あて木をしてハンマー等ではめ込んでください。
- 最後に、縦枠カバーがしっかりと取付いているか確認してください。



5 目隠しフェンスパネルの取付け

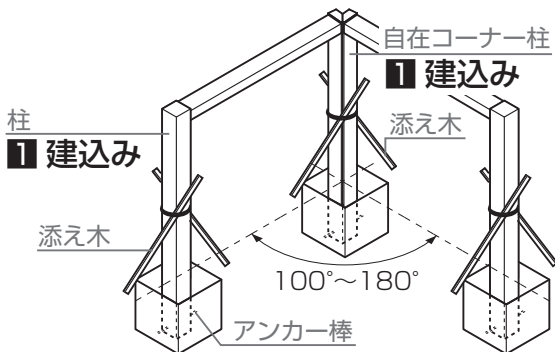
5-2 自在コーナー柱への取付け

5-2-1 柱の建込みとフレームの取付け

- 1: 柱を建込む
- 2: フレームまたはデザインフレームの取付け
※フレームレス仕様の場合は不要
- 3: フレームカバーまたはデザインフレームカバーの取付け
※フレームレス仕様の場合は不要

施工上のお願い

- 各柱の建込みとフレームの取付けは「Gフレーム取付説明書(E248)」を、デザインフレームの取付けは「デザインフレーム取付説明書(E313)」を参照してください。
- 自在コーナー柱の角度調整を行った上で建込んでください。
- 柱同士の角度と位置を正確に出してから建込んでください。
- 柱は添え木で仮固定している状態でパネルの仮固定を行い、全体に歪みなどが無い状態で基礎を埋めてください。

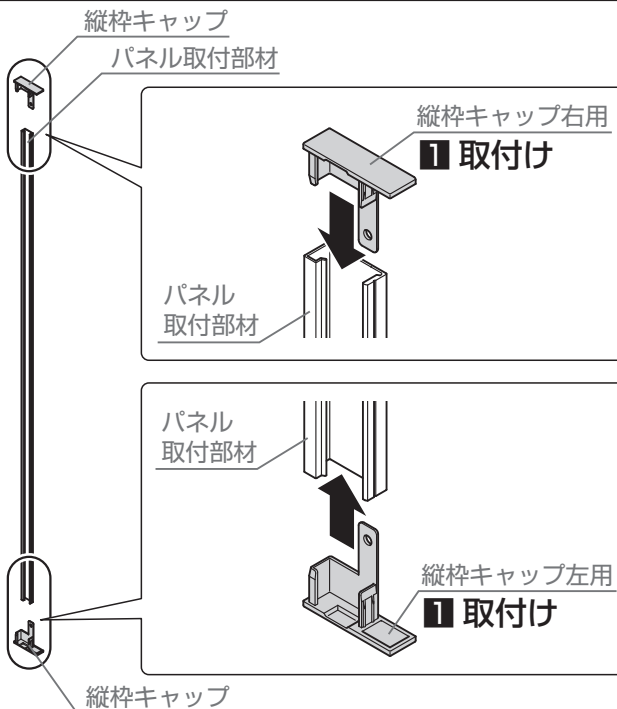
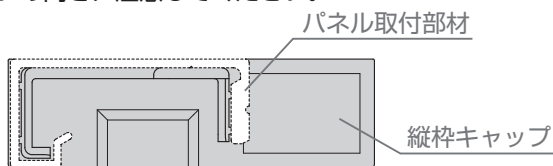


5-2-2 縦枠キャップの取付け

- 1: 縦枠キャップをパネル取付け部材に取付け

施工上のお願い

- キャップの向きに注意してください。



5-2-3 柱の加工

- 1: 柱にパネル取付部材を使用してケガク
- 2: 柱にφ3.5の穴加工

施工上のお願い

- 柱の中央に穴加工をしてください。
- フレーム付け納まりの場合は、パネル取付部材をフレームカバーに突当てて穴加工を行なってください。

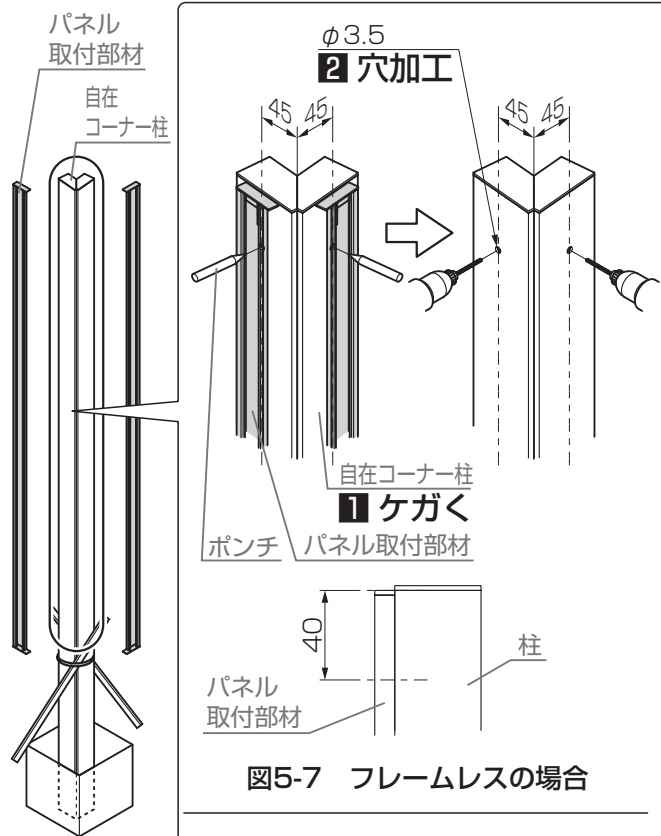


図5-7 フレームレスの場合

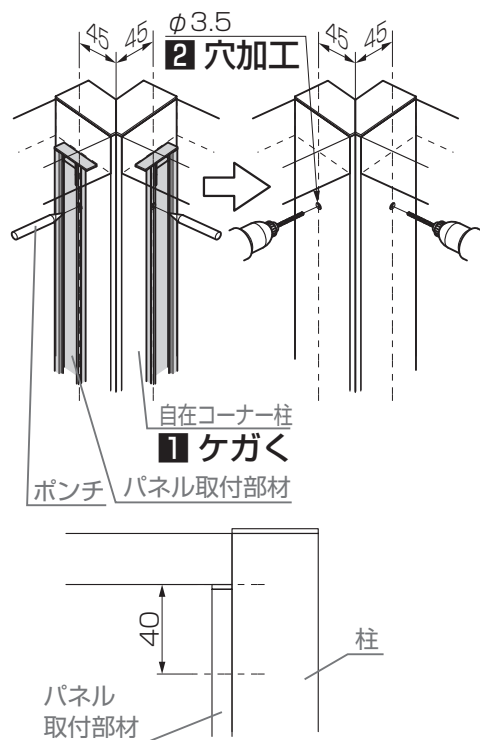


図5-8 (デザイン)フレーム付けの場合

5 目隠しフェンスパネルの取付け

5-2 自在コーナー柱への取付け (つづき)

5-2-4 パネル取付部材の取付け

1: パネル取付部材を柱に【4a】で取付け

施工上のお願い

- パネル取付部材を取付ける際は、上下縦枠キャップを共締めしてください。
- フレーム付け納まりの場合は、パネル取付部材をフレームカバーに突当てて取付けを行なってください。
- 柱とパネル取付部材の間に切粉がはさまっている場合は取りのぞいてください。
- パネル取付部材の向きを確認してください。

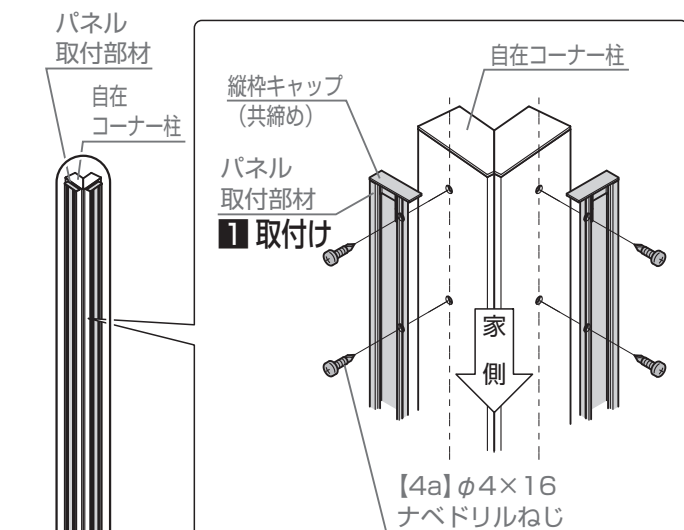
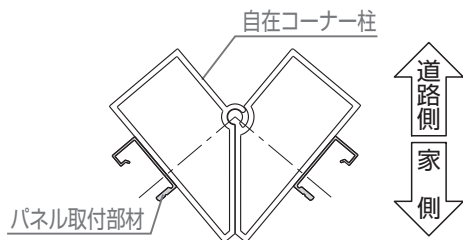


図5-9 フレームレスの場合

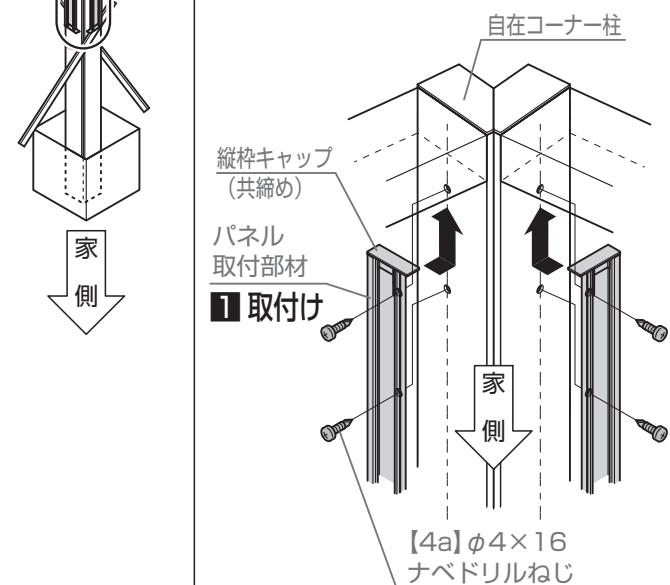


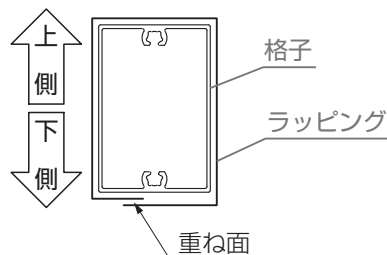
図5-10 (デザイン)フレーム付けの場合

5-2-5 パネルの仮固定と基礎の埋め込み

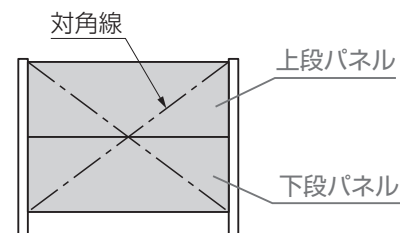
- 1: 上段パネルから順に縦枠上部をパネル取付部材に【1a】または【2a】または【3a】で仮固定
(2段の場合: 上段→下段、3段の場合: 上段→中段→下段)
- 2: 基礎を埋める

施工上のお願い

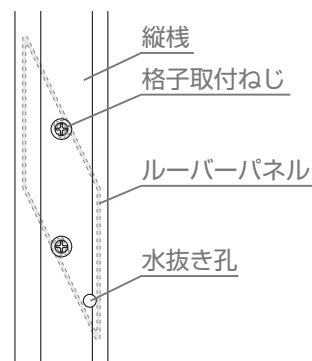
- 上段パネルから先に仮固定してください。
- 下段パネルは縦枠キャップに置かないでください。破損の原因になります。
- 格子のラッピング重ね面が下になる向きで取付けてください。



- パネルの縦枠とパネル取付部材の端部が揃うようにしてください。
- パネル取付部材との間にすき間が生じる場合、対角線の寸法を確認してください。



- ルーバーパネルは横から見て、水抜き孔が格子取付ねじの下になる向きで取付けてください。
- 天地を間違えると排水に支障をきたし、破損する恐れがあるため必ず確認してください。



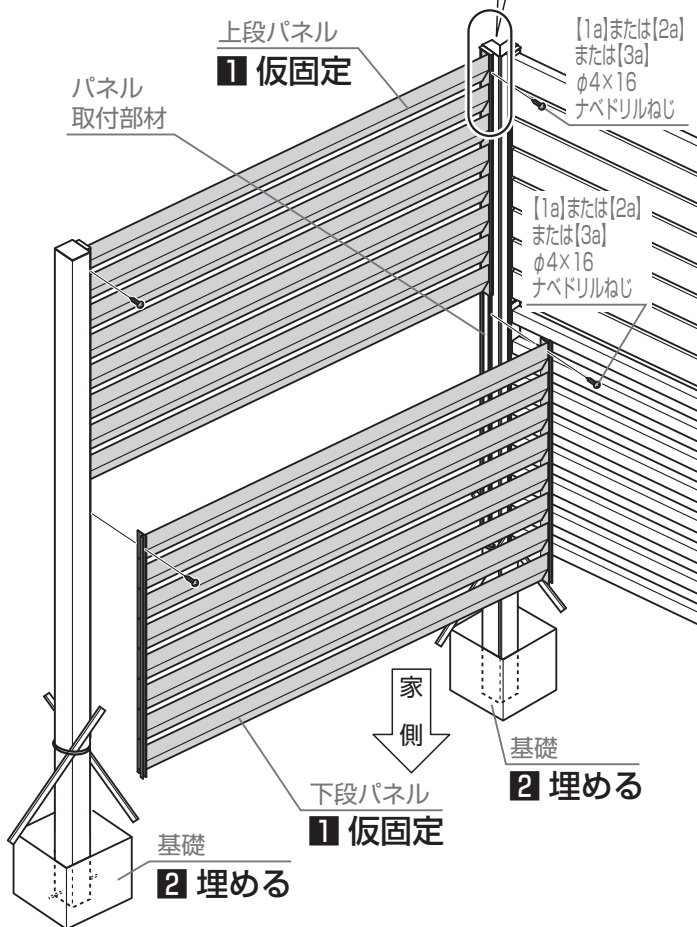
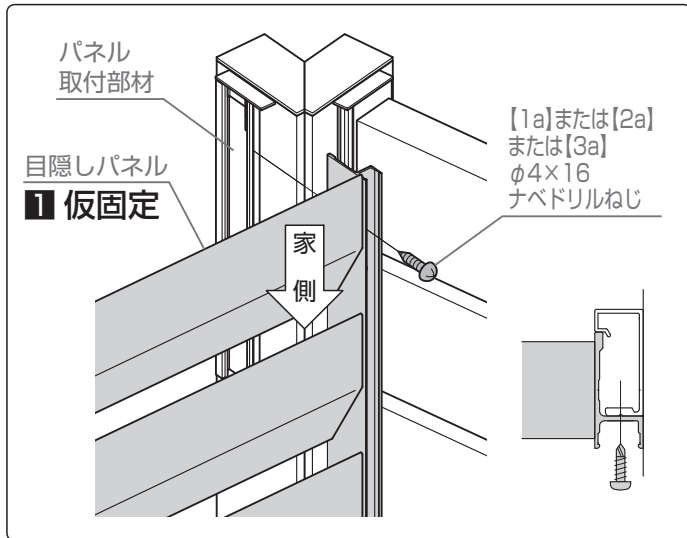
5 目隠しフェンスパネルの取付け

5-2 自在コーナー柱への取付け (つづき)

5-2-5 パネルの仮固定と基礎の埋め込み

施工上のお願い

- 必ず基礎施工の前にパネルを仮固定して柱位置の調整を行ってください。

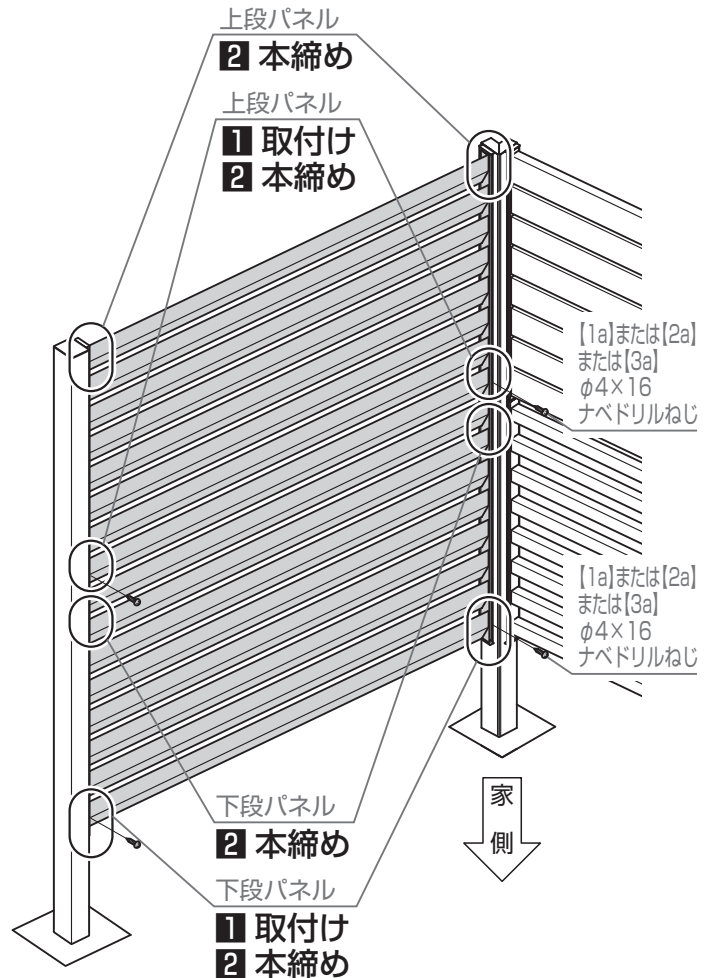


5-2-6 パネルの固定

- 1: パネルの縦枠下部をパネル取付部材に【1a】または【2a】または【3a】で取付け
- 2: 各パネルの縦枠上部、仮固定のねじを本締め

施工上のお願い

- 全てのねじを本締めしてください。



5 目隠しフェンスパネルの取付け

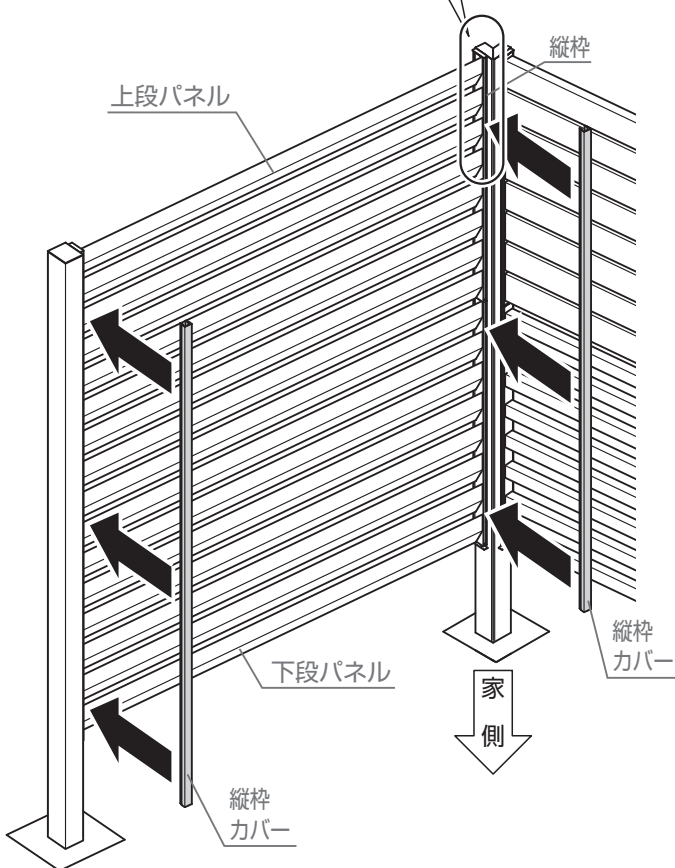
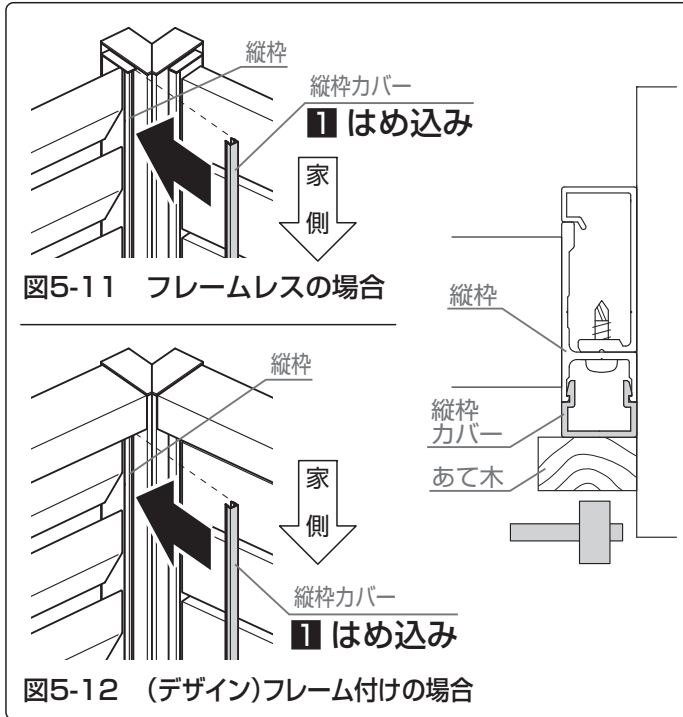
5-2 自在コーナー柱への取付け (つづき)

5-2-7 縦柵カバーの取付け

1: 縦柵カバーを縦柵にはめ込み

施工上のお願い

- 縦柵カバーをあてがい、長さを確認してください。
- 縦柵カバーは、あて木をしてハンマー等ではめ込んでください。
- 最後に、縦柵カバーがしっかりと取付いているか確認してください。



取説コード

EXM085

JZZ638300A
202303_1049
202403A_1049